

「にっぽん農紀行」ふるさとに生きる」和歌山県編（完成稿）

●アバン

○橋杭岩の朝焼け

○青い空を意識できる風景

○紀州みかん

○南高梅

○山椒

○醤油

○味噌

○お米

○炭

○様々な作業風景を積み重ねる。

○あらぎ島パンダウン  
メイソタイトル

01 本州の最南端に位置する和歌山県。

02 温暖な気候と、四季折々の風景。

03 和歌山の特産品と言えば、紀州みかんが有名です。

04 他にも、豊かな日差しに育まれた

南高梅。  
なんこうめ

山椒さんしよに、醤油、味噌、そして、火を

起こす炭すみにいたるまで、多くのものが

和歌山県で生まれたことを知っている人は少ないかもしれません。

05 和歌山県で生まれた文化。

それは、まさにわたしたちの食卓の縮図。

06 私たちの暮らしの源が、ここ

和歌山県にあるのです。

ふるさとに生きる

和歌山県編

伝統に彩られた暮らしの源

○コーナータイトル  
和歌山の春

○大齋原  
○大鳥居

○熊野本宮大社

○熊野本宮大社例大祭  
(御田祭)

○渡御の列のロング

○大鳥居と渡御ロング

○山間の畑ロング  
○ぶどう山椒

○ぶどう山椒収穫

☆ コーナーSE〜

07 本宮市大齋原。  
ほんぐうしのおおゆのはら

高さ33.9メートルの日本最大の大鳥居  
が迎えてくれる熊野信仰の中心地。

08 平安から続く熊野詣に今も、日本全国  
から多くの人々がやってきます。

09 この日は、一年の豊穰ほうじょうを祈るお祭り、  
熊野本宮大社の例大祭。  
れいたいさい

10 熊野に春の訪れを告げるこのお祭り。  
山伏やまぶし、巫女みこ、などの衣装に身を包んだ  
人々が、本殿から大齋原おおゆのはらへと渡御とぎようをする  
壮大な歴史絵巻。

11 その様は、遙か昔の熊野詣の姿を  
彷彿させます。

12 春の長雨の中、収穫を迎えるのは、  
ぶどう山椒。

13 一房一房丁寧ひとふしひと丁寧に手摘みされていきます。